



南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和7年1月31日発行

東久留米市立南中学校

〒203-0021 東久留米市学園町 2-1-23

校長 若澤 直樹

身の回りの人々や地域を大切に作る心情

わが町 郷土を愛する

1月19日から21日の3日間、1年生のスキー移動教室で長野県の菅平高原に行っていました。その3日目、初心者班もすっかり基本を身につけて、リフトに乗って班ごとに楽しく滑っている所を撮影している時、多くの学校のスキー実習で少し混み始めたリフト乗り場で、よその学校の生徒と乗り合わせた時のことです。

リフトでの数分間の間にその生徒に「どちらから来たのですか」と声をかけてみました。始めは「〇〇第一中学校です」と緊張気味に答えてくれたのですが、会話するうちに「僕はスキーは一度小さい頃にやったことがあるんですが、その時はあんまり滑れなかったんだけど、今回だいぶ滑れるようになりました」など緊張も解けてきて、たぶん私のことを長野の地元の方と思っていたのだと思います。「〇〇市は東京にあるんですが、△△って会社知っていますか？その工場がある街なんです」と自分の学校や町のことを話してくれました。その話しぶりに彼の地元への誇りが感じられて、リフトを降りるときには私はうれしい気持ちになり「じゃ頑張ってる！」「はい！」とお互い元気に別れました。

中学校の道徳の授業では、「自由と責任」や「思いやり、感謝」や「家族愛」など、22の様々な項目について広い視野から考えを深めることで、人としてのより良い判断力や実践力を養うことを目指しています。その道徳科の中で取り上げる22の内容項目の中に「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」という項目があります。

家族愛や郷土愛といった心情は、その他の自由と責任や公德心、社会参画、公共の精神といった様々なことにもつながっていく大切なものですし、これから広い世界で活躍していく子どもたちは、自身の育った地域社会、郷土を自らのアイデンティティの一部とすることも必要となるはずです。

この郷土を愛する態度とは、もちろん授業の中だけで養われるものではありません。生徒それぞれの毎日の生活の中で触れ合っている身近な人々や、目にしている地域社会の営みという生徒それぞれの心の中にあるベースの上に、道徳の授業として地域社会に関する題材を考えていくという活動が必要になります。

南中学校では青少協や地域の方のご協力を得ながら、地域との関わりを大切にしていける取組を進めていますが、生徒アンケートを見ますと「地域行事に積極的に参加していますか」という問いに、「そう思う」「ややそう思う」と答えた生徒が90.7%もいました。その中で得た経験は必ず子どもたちの成長につながっていきます。

2月14日には、本校で令和5・6年度に南中が取り組んできた地域連携「地域社会で活躍する生徒の育成」の発表会を行います。東久留米市内だけでなく、広く都内の学校から多くの教員が参加しての発表会です。地域連携の一環としての総合的な学習の時間の授業を見ていただくほか、この2年間での青少協や地域の皆様のご支援を受けながら行った本校生徒の活動とその成果を報告させていただきます。

これからも地域社会で活躍できる、そして国際社会でも活躍し幸せに生活していく生徒の育成を、地域社会とご家庭の皆様と共に進めていきます。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

スキー教室（第1学年） in 菅平高原スキー場

長野県の菅平高原にて、1月19日（日）から2泊3日のスキー教室を行いました。3日間とも天候に恵まれ、絶好のスキー日和でした。スキーを初めて経験する生徒が多く、最初は緊張した様子でした。インストラクターの指導の下、仲間と助け合いながら技術を身につけ、最終日には自信をもって滑ることができていました。

宿舎では、大広間や部屋でカードゲームを楽しんだり、友達との絆を深めたりする時間を過ごしました。また、生徒たちは係の仕事に責任をもって取り組み、互いに協力し合いながら、素晴らしいチームワークを発揮することができました。しおりを見て今後の行動をしっかりと確認し、周りに声をかける姿も見られました。

スキーや宿舎での生活を通じて生徒たちは多くのことを学び、仲間との絆を深めることができました。今後も、こうした経験を通じてさらに成長することを期待しています。



スキー教室担当 酒井詩音梨

雪笑仲熱

～雪の寒さを笑いで熱くし
仲を深めよう～



青空の下、みんな
スキーを満喫しました！



宿での生活も
思い出に残りました



南中生の活躍



○卓球部 第53回東久留米市 市民大会 男子団体戦 3位

男子シングルス1年生の部 優勝 1-2 小林 春輝 第3位 1-1 中村 星哉

○第66回 水道週間作品コンクール（応募総数533点の中から、南中生がなんと32名も受賞しました!）

<作文部門>

水道局長賞 1-2 猪股 桃果 1-2 田中 唯斗 1-4 ウォーカー 光路

1-4 藤岡 星凧 2-1 斎藤 璃々 2-4 村山 麗奈

佳作 1-1 遠藤 愛奈 1-1 加藤 結栞 1-1 河野 玲愛 1-1 真田 結衣

1-1 鈴木 杏実南 1-1 中村 星哉 1-2 五十嵐 あかり 1-2 田口 紗夏

1-3 木村 颯太 1-3 関口 千桜都 1-4 大西 笑歩 1-5 伏見 悠奈

1-5 泰江 陽菜 2-1 川島 紬季 2-1 松本 佳奈 2-2 大川 愛莉

2-2 出口 夏蓮 2-3 桐原 葵 2-3 村田 彩菜 2-3 横川 茉莉果

2-4 武田 実里 2-5 末永 みらの 2-5 杉野 あいく 3-1 佐藤 舞奈

3-3 猿田 唯七 3-4 最上 大也



表彰式の様子